

廃棄事業について



平成23年2月16日(水)
第7回遺棄化学兵器処理事業に関する有識者会議

1. 概要

南京市及びその周辺地域において発掘・回収された旧日本軍の遺棄化学兵器(約36,000発)について、移動式処理設備を用いて廃棄処理を行う。

2. 実施場所

江蘇省南京市

3. 実施体制

日中が、それぞれの現場代表者による指揮のもと、作業団を編成し、廃棄処理作業にあたる。

4. 最近の動き

- ・廃棄処理開始宣言(平成22年9月1日)
- ・ウズムジュOPCW(化学兵器禁止機関)事務局長の南京訪問(平成22年11月、日中間の協力を評価する旨のプレスリリース。)
- ・OPCWによる査察(平成22年12月)
- ・平成23年1月29日時点で約1万発の遺棄化学兵器を処理

中国南部に導入する遺棄化学兵器廃棄処理(移動式処理)事業について(南京以降)

【第2処理場(武漢)進捗状況】

○第1回日中協議

10/19-21に武漢にて以下の協議を実施。

- ・実施計画(案)
- ・施設配置図(案)
- ・リスク評価大綱
- ・リスク評価(案)
- ・環境モニタリング
- ・医療体制の現地調査 等

○第2回日中協議

12/8-9到北京にて以下の協議を実施。

- ・実施計画(案)
- ・施設配置図(案)
- ・管理施設配置計画(案)
(敷地内にある既設の管理施設の利用計画)
- ・土木工事範囲図(案)
- ・医療保障計画(案) 等

<事前調査の実施>

・測量・土質調査、リスク評価にかかる基礎調査、アクセス道路の設計等の事前調査を中国側に依頼。

【第3処理場進捗状況】

<実施場所の選定>

- ・3月下旬に日中で第3処理場の候補地(広東省広州市)の調査を実施予定。

中国北部に導入する遺棄化学兵器廃棄処理(移動式処理)事業について

【第1処理場(石家荘)進捗状況】

<事前調査の実施>

- ・ 測量・土質調査結果を踏まえ、施設配置計画の検討、造成、アクセス道路工事を設計中。

【第2処理場(ハルビン)進捗状況】

<実施場所の選定>

- ・ ハルビン保管庫東側に隣接する用地を実施場所として日中間で合意。

<事前調査の実施>

- ・ 測量・土質調査及びリスク評価にかかる基礎調査(自然条件、周辺状況)を開始。

【移動式処理設備製作状況】

- ・ 爆破チャンバーは(株)神戸製鋼所にて製作中。
- ・ 排ガス処理系統、換気系統については来年度実施予定の総合作動試験に向け製作中。



<爆破チャンバー外筒>

ハルバ嶺での事業について



平成23年2月16日(水)
第7回遺棄化学兵器処理事業に関する有識者会議

ハルバ嶺に導入する遺棄化学兵器廃棄処理事業の進捗(加熱爆破方式)

【試験廃棄処理場進捗状況】

- ・試験廃棄処理設備設置予定地造成工事完了
- ・施設配置計画の検討
- ・リスク評価にかかるリスク発生源分析、項目の抽出、地形データの作成等を実施中

【試験廃棄処理設備製作状況】

- ・加熱爆破炉は、スウェーデン、排ガス処理設備は、ドイツにて製作中。
- ・H E P A活性炭フィルターユニット等は、川崎重工業(株)にて2011年7月の総合作動試験に向け製作中。

爆破処理システムの紹介(加熱爆破方式)

ローディングチャンバ

爆破チャンバ

投入コンベヤ

処理物投入部

残渣排出設備

バッファタンク

排ガス処理システム(アフターバーナー)へ



ハルバ嶺に導入する遺棄化学兵器廃棄処理事業の進捗(制御爆破方式)

【試験廃棄処理場進捗状況】

- ・ 試験廃棄処理設備設置予定地造成工事完了
- ・ 施設配置計画の検討
- ・ リスク評価にかかるリスク発生源分析、項目の抽出、地形データの作成等を実施中

【試験廃棄処理設備製作状況】

- ・ 爆破チャンバーは(株)神戸製鋼所にて製作中。
- ・ 排ガス処理系統、換気系統、については、2011年7月の総合作動試験に向け製作中。

中国各地での発掘・回収事業について

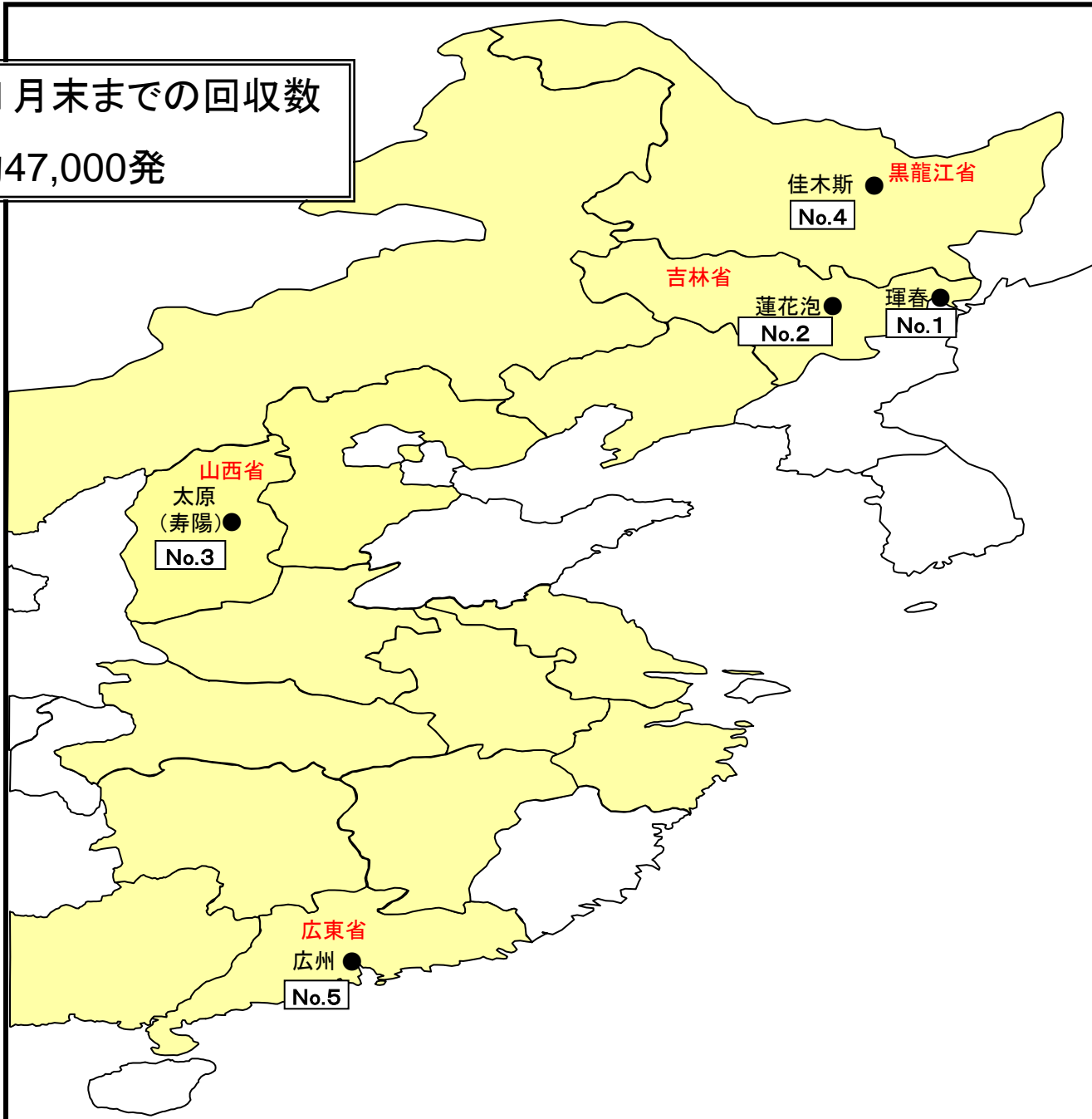


平成23年2月16日(水)
第7回遺棄化学兵器処理事業に関する有識者会議

平成22年度中国各地域の発掘・回収事業実施箇所

平成23年1月末までの回収数



約47,000発



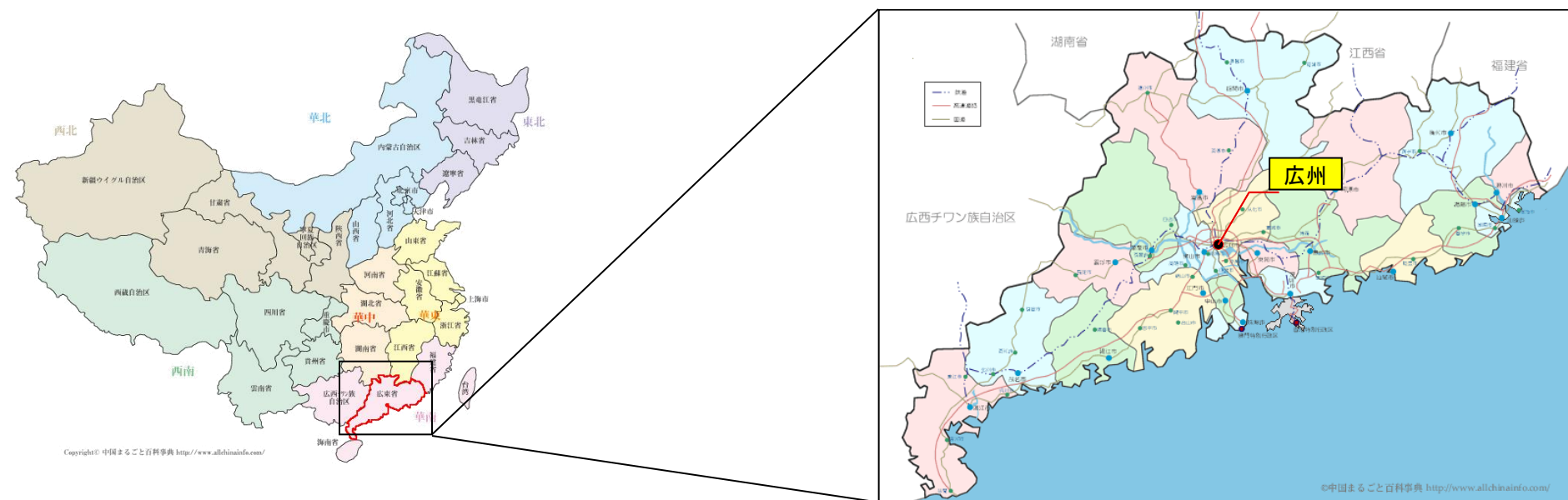
平成22年度中国各地域の発掘・回収事業計画

No.	年月 事業	2010年(平成22年)									2011年(平成23年)			
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
1	琿春	事前準備		道路用地の安全化										
2	蓮花泡 (第10次)	事前準備		居住地域事前探査		事前準備			草地その1発掘・回収		草地その2発掘・回収		草地その3発掘・回収	
		居住地域の発掘・回収要領の検討、発掘・回収計画の作成												
3	太原 (寿陽)					事前準備		X線鑑定		国 慶 節			春 節	
4	佳木斯					事前準備		第3回探査		発掘・回収要領等の検討				
5	広州(群星村)									ア ジ ア 大 会	止水壁等工事		発掘・回収	

【凡例】

- 日中共同実施： 
- 中国側へ依頼： 

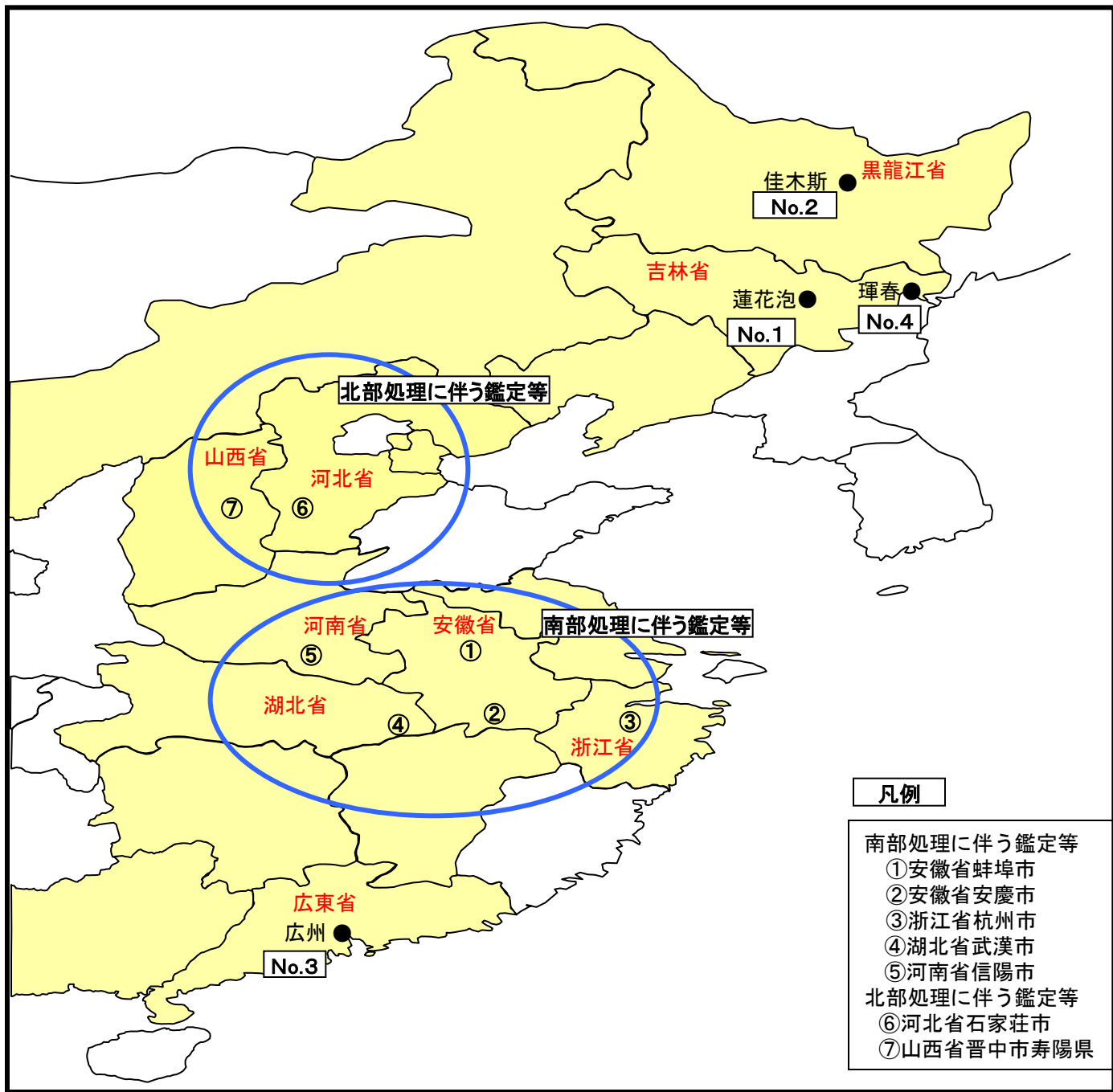
広州市(群星村)発掘・回収事業



発掘・回収事業



●平成23年2月18日～3月29日の間で、発掘・回収を実施する予定

平成23年度中国各地域の発掘・回収事業実施箇所(予定)



平成23年度中国各地域の発掘・回収事業実施予定

区 分		2011年(平成23年)										2012年(平成24年)		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
1	蓮花泡			← 居住地域の発掘・回収 →					国			春		
2	佳木斯	← 基礎情報の調査、工事設計、工事積算、工事 →												
3	広州(明星村)	←	◇ 現地調査	補償等の調整、基本仕様の検討、設計積算等					慶		◇ 現地調査	節	→	
4	琿春	←	← 発掘・回収範囲の検討 → ← 範囲検討のための発掘・調査 →	道路造成					節			→		
5	南部処理に伴う鑑定			← 蚌埠、杭州、安慶、武漢、信陽 →										
6	北部処理に伴う鑑定		✕							← 石家荘、寿陽 →				

✕ 【凡例】
 日中共同実施事業
 中国側への依頼事業

※ 各事業は、時期・期間等を変更することがある。 (5)

平成23年度遺棄化学兵器廃棄処理事業 予算（案）について



平成23年2月16日(水)
第7回遺棄化学兵器処理事業に関する有識者会議

平成23年度 遺棄化学兵器廃棄処理事業予算（案）のポイント

1 事業の進ちょく等を踏まえつつ、事業を進める上で必要な経費を要求

平成23年度予算案	平成22年度予算額	対前年度増減額	対前年度増減比率
21,922百万円	18,362百万円	+3,561百万円	+19%

2 予算(案)の主な内容

廃棄処理事業運営費	1,770百万円
業務委託等に必要な経費。	
ハルバ嶺事業等関連経費	9,938百万円
中国吉林省ハルバ嶺における事業実施に必要な経費。 本格的な発掘・回収、試験廃棄処理設備の導入等に必要な経費。	
その他各事業関連経費	9,964百万円
中国各地において発見される遺棄化学兵器の発掘・回収等に要する経費。 （吉林省敦化市蓮花泡、琿春 ^{レンカホウ} 、広東省広州市、黒龍江省佳木斯市等） 南部における移動式処理設備運転経費、北部における同設備導入等に必要な経費。	

平成23年度 遺棄化学兵器廃棄処理事業予算（案）

（単位：千円）

	平成22年度 予算額	平成23年度 予算(案)	比較増減額
廃棄処理事業運営費	1,519,081	1,769,633	+250,552
ハルバ嶺事業等関連経費	9,279,113	9,937,745	+658,632
その他各地事業関連経費	7,314,049	9,963,559	+2,649,510
事務費	249,464	251,449	+1,985
合 計	18,361,707	21,922,386	+3,560,679